

## 第2次加東市総合計画基本構想等(素案)への意見一覧

| 序論 第3章 本市の魅力  |   |
|---------------|---|
| 2 子育てしやすいまち   |   |
| 20ページ         | 「0歳から中学3年生まで、医療費の全額助成」の文言をこの項目に挿入すべきだと思う。   |
| 基本構想 第2章 将来目標 |   |
| 47ページ         | <p>4 都市構想の中で「まちの拠点」、「拠点」、「極」（多極ネットワーク）という用語がキーワードになっているが、それぞれ定義を明確にして用いるべきではないか。</p> <hr/> <p>4 都市構想</p> <p>①4月24日の委員会資料別冊3（P12）に「第1次総計の土地利用構想を継承・発展させ・・・計画的な土地利用を進める。」とあるのはどこへいった。都市構想と併せて土地利用構想も策定すべき。</p> <p>②『拠点と拠点などが地域公共交通網や道路ネットワークで結ばれた都市構造』と記載する以上、拠点となるべきところを示すべき。また、説明において、極という表現が使われていたが、拠点、極を明確に定めるべき。</p> <p>③上記の拠点を結ぶ道路ネットワーク構想を示すべき。</p> <p>④都市計画マスタープラン（P57）に「中国自動車道と国道175号が交差する地域一帯を都心拠点とし・・・」とあるが、基本計画ではR175とR372交差部付近が「まちの拠点」としてふさわしいとあるがマスタープランとの整合性を図るべき。</p> <p>⑤市にとって交通の優位性は中国自動車道であると思う。国道175号との交差部付近を中心市街地形成の必須要件と考えるべきではないか。</p> |
| 48ページ         | <p>環境保全ゾーン</p> <p>「農地や森林等の保全を基本としつつ、地域の実情に応じたメリハリのある計画的な土地利用の誘導を推進する」とあるが、このゾーンには兵教大がある。来年開学40周年を迎えるが、今後10年間後も大学周辺の土地利用は継続したままか。</p>  |

## 基本構想 第3章 まちづくりの方向性

|       |  |
|-------|--|
| 51ページ | <p>「くらしづくり」の基本方針</p> <p>「(1) 住み慣れた地域で安心してくらするまち」に市民アンケートでみる、重要度が高く満足度の最も低い施策は公共交通であるが、公共交通を利用できない移動困難者対策を福祉施策として図るべき。</p> <hr/> <p>「くらしづくり」の基本方針</p> <p>地域完結型医療体制、地域包括ケアシステムについて、主要施策(18)(19)などで市としてどのように取り組んでいくのか定めることになっていない。県の地域医療構想の下で、加東市としての地域完結型医療体制をどう確立するかビジョンを示すことが必要。</p> |
|-------|--|